

公表 事業所における自己評価総括表（見発）

○事業所名	オハナピース花園町			
○保護者評価実施期間	令和7年2月1日 ~ 令和7年2月28日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数)	10名
○従業者評価実施期間	令和7年1月15日 ~ 令和7年1月25日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数)	5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月10日			

○分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所の近くに公園があるので、公園に気軽に行くことができ、児童の運動できる場となっている。地域の児童とも交流があり、一緒に遊ぶことができる。月・水・金を公園に行く日と決めていて、児童にも周知しているのでわかりやすい。	土曜日、祝日は外出イベントを取り入れている。職員で外出先の候補を事前に話し合っ、5領域を意識したスケジュールを作成している。見発の児童も職員の見守りができる際は公園に行き、身体を動かす機会を作っている。	今やっていることをみらいダイアリーやインスタグラムで発信し、継続していく。職員のやる気向上にも繋げていく。
2	児童の年齢の幅が狭く、同い年の児童がいるので一緒に遊ぶことができ、イベント、外出の内容が決めやすい。	季節ごとのイベント、工作などの創作活動を取り入れて、壁面飾りも積極的に行っている。	外遊びや創作活動は充実してきているので、それ以外の室内での遊びや職員の児童の支援のスキル向上に努める。
3		トイレの回数、おもつ交換の回数やトイレに成功したかどうかみらいダイアリーで伝えている。	

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員数の不足と職員の退職が続いている。外出に行くことができにくくなり、室内でのプログラムが増えている。	離職が続いていることにより、働いている大半の職員が新任の職員になっている。3年未満の職員が多い。	職員それぞれの役割分担を明確にする。仕事への意識の向上、自主性を高める。
2	異業種からの転職や新任職員が多く、専門的な支援をするのが難しい。チームの連携、継続性の難しさがある。	体調不良での欠勤遅刻が多く、出勤している職員への負担に繋がっている。	新任職員が多いので、研修や教育の場を持ち、スキルの向上を図る。